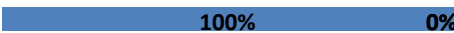







# 事業所向け 放課後等デイサービス評価表

回答者 名

		チェック項目	■ はい ■ どちらともいえない・無回答 ■ いいえ	ご意見	改善案
1	環境・体制整備	利用定員が指導訓練質等スペースとの関係で適切であるか		建物の構造上、完全に分けることはできない	外での活動を取り入れながら、限られた空間の中で工夫していく
		職員の配置数は適切であるか			必要人数の確保に努めていく。保育士の配置の検討
		事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			
2	業務改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか			個別支援計画のPDCAサイクルをケース検討会議の場で行っていく
		保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		現在取り組み中です。	継続して、取り組んでいく
		この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか			継続して、取り組んでいく
		第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			第三者委員との懇談会の内容を全スタッフで共有していく
		職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		機会が少ないと研修があれば行くが、行く人が限られているため、十分確保できているとは言えない。	希望に応じて可能な限り参加していく。計画的に参加できる工夫をしていく。伝達研修を必ずおこなうようにしていく。
3	適切な支援の提供	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		十分なアセスメントとは言えない現状です。様式を含め検討する必要がある。	
		子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			理解して、使用していく
		活動プログラムの立案をチームで行っているか			立案の会議を開催していく
		活動プログラムが固定化しないように工夫しているか			年間活動計画を作成していく
		平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか			利用者のニーズをその都度把握していき、支援していく
		子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか			その日の状況に合わせていくつか作成しておく
		支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		役割分担は行えている。内容は本人に合わせて考える	
支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		必要に応じて行っているが、必ず終了後ではない。	放課後デイ用の連絡ノートの作成。当日もしくは翌日に情報交換を行う		
4		日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善をつなげているか		必要ことは記録している	

関係機関や保護者との連携関係機関	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		6ヶ月ごとに見直しをしている。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか			総則を理解して、支援していく
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。		体制、支援状況により、事業所内の相談支援員が行う場合もある	出来る限り、サビ管が参加するようにする
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応・トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか			
	22	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		家族との連絡体制対応を整えている。体制を整備中。対象の利用者がいない。	必要に応じて対応していく
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			
	26	放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		地域ボランティア等の児童との関わり。長期休みの時、職員の子どもと過ごす場合がある。	長期休みには、児童館や図書館に行ったり、地域行事に参加して、交流の機会をつくっていく
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		必要な部会等には参加している	
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか				
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			特性の理解を促し、よりよい関わり方を共有する。ペアレントトレーニングについて学び、支援に活かしていく	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		利用者のほごしゃとのやりとりにノート等を活用している。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			希望とり、開催する
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制をせいびするとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		体制設備まではできていない。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			放課後デイの広報誌の作成を検討していく
	35	個人情報に十分注意しているか			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか			

37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		周知まではできていない。	マニュアルを策定し、配布及び館内掲示していく
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		取り組み中です。機会が出来たら参加予定。	研修等に参加し、理解を深める
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		対象者がいない。	必要に応じて対応していく
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		対象者がいない。	必要に応じて対応していく
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	